

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス																														
		—																																		
科目名	建築設計V	標準対象年次	選択/必修	科目コード																																
		4年次	必修	14100901																																
担当教員	宮崎 均	単位数	学期	曜日	時限																															
		2単位	前期	木曜日	3,4時限																															
授業の教育目的・目標	建築設計Vでは、建築単体ではなく群建築としての地域、地区、都市を対象として強く意識した演習を行う。都市、あるいは地域環境のデザインは、構成する要素の価値をバラバラではなく、建築相互、建築と街路、街路と公園等、相互に関連したものとして捉えて、整えて美しく、居心地良い環境を形作ることと言える。課題の遂行を通して、形態的なデザイン力に加えて、建築設計、土木設計、造園設計をつなぐことのできるマネジメントの力、人間居住の場、豊かな空間をデザインするための、情報収集力と分析力を培い、有能な人材としての力を磨く。																																			
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として記述能力、描画能力、ものを作る能力を通して、自分の考えを表現することができる。																																			
キーワード	地域、都市、生活、デザイン、情報収集、情報分析、マネジメント																																			
授業の概要	本講義では、地域的なテーマを一つ設定し、全期間を通して、調査、分析、考察、ディスカッション、デザイン、発表のプロセスを繰り返し、課題の完成に向かう。地域的で、かつリアル、コンテンツポラリーな話題を設定する。一般公開のディスカッション、発表の機会を持つ。																																			
授業の計画	<table border="1"> <tr><td>第1回：</td><td>課題説明</td></tr> <tr><td>第2回：</td><td>対象地域の調査結果の発表とディスカッション (1) —情報の共有化—</td></tr> <tr><td>第3回：</td><td>対象地域の調査結果の発表とディスカッション (2) —情報の共有化—</td></tr> <tr><td>第4回：</td><td>テーマに基づいた対象地域の分析 発表とディスカッション (1)</td></tr> <tr><td>第5回：</td><td>テーマに基づいた対象地域の分析 発表とディスカッション (2)</td></tr> <tr><td>第6回：</td><td>分析結果に関する検討 ディベート形式による討論の試み</td></tr> <tr><td>第7回：</td><td>環境デザインへの展開 エスキス (1)</td></tr> <tr><td>第8回：</td><td>環境デザインへの展開 エスキス (2)</td></tr> <tr><td>第9回：</td><td>環境デザインへの展開 エスキス (3)</td></tr> <tr><td>第10回：</td><td>中間発表会 全体像の把握 ポスター形式による作品の発表と講評会</td></tr> <tr><td>第11回：</td><td>中間発表会 分析の結果とデザインに関する検討</td></tr> <tr><td>第12回：</td><td>仕上げ 図面のチェック 外部発表会の準備 (1)</td></tr> <tr><td>第13回：</td><td>仕上げ 視覚的プレゼンのチェック 外部発表会の準備 (2)</td></tr> <tr><td>第14回：</td><td>講評会 クラス内での口頭発表 外部発表会の準備 (3)</td></tr> <tr><td>第15回：</td><td>外部発表会</td></tr> </table>						第1回：	課題説明	第2回：	対象地域の調査結果の発表とディスカッション (1) —情報の共有化—	第3回：	対象地域の調査結果の発表とディスカッション (2) —情報の共有化—	第4回：	テーマに基づいた対象地域の分析 発表とディスカッション (1)	第5回：	テーマに基づいた対象地域の分析 発表とディスカッション (2)	第6回：	分析結果に関する検討 ディベート形式による討論の試み	第7回：	環境デザインへの展開 エスキス (1)	第8回：	環境デザインへの展開 エスキス (2)	第9回：	環境デザインへの展開 エスキス (3)	第10回：	中間発表会 全体像の把握 ポスター形式による作品の発表と講評会	第11回：	中間発表会 分析の結果とデザインに関する検討	第12回：	仕上げ 図面のチェック 外部発表会の準備 (1)	第13回：	仕上げ 視覚的プレゼンのチェック 外部発表会の準備 (2)	第14回：	講評会 クラス内での口頭発表 外部発表会の準備 (3)	第15回：	外部発表会
第1回：	課題説明																																			
第2回：	対象地域の調査結果の発表とディスカッション (1) —情報の共有化—																																			
第3回：	対象地域の調査結果の発表とディスカッション (2) —情報の共有化—																																			
第4回：	テーマに基づいた対象地域の分析 発表とディスカッション (1)																																			
第5回：	テーマに基づいた対象地域の分析 発表とディスカッション (2)																																			
第6回：	分析結果に関する検討 ディベート形式による討論の試み																																			
第7回：	環境デザインへの展開 エスキス (1)																																			
第8回：	環境デザインへの展開 エスキス (2)																																			
第9回：	環境デザインへの展開 エスキス (3)																																			
第10回：	中間発表会 全体像の把握 ポスター形式による作品の発表と講評会																																			
第11回：	中間発表会 分析の結果とデザインに関する検討																																			
第12回：	仕上げ 図面のチェック 外部発表会の準備 (1)																																			
第13回：	仕上げ 視覚的プレゼンのチェック 外部発表会の準備 (2)																																			
第14回：	講評会 クラス内での口頭発表 外部発表会の準備 (3)																																			
第15回：	外部発表会																																			
受講条件・関連科目	受講条件：建築設計の必修科目 (I, II, III) は修了していること (編入生はこの限りではない)。 関連科目：建築系の科目、その他の関連分野																																			
授業方法	グループに分かれて課題を遂行する。毎時間、プレゼンと議論の時間がもたれる。 地域社会に向けた発表会を行う																																			
テキスト・参考書	講義時に伝達。																																			
成績評価	・期末試験 (%) ・レポート (%) ・その他 (課題) (100%) ・小テスト (%)																																			
履修上の注意	なるべく欠席はしないこと。毎回のプレゼンは必ず行うこと。																																			